

令和7年度の主な事務事業の評価結果一覧(まちづくり局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
1	10102010	防災都市づくり基本計画推進事業	その他	災害に強いまちづくりに向け、防災施策間の連携を一層強化するとともに、自助・共助(互助)の促進による地域防災力の向上など減災対策を推進します。また、市職員が被災状況に応じて柔軟な復興対策が可能となるよう、発災前の復興準備を進めます。	●各種施策の進捗や課題等について庁内情報共有を実施 ●防災意識の向上に向けた、防災まちづくり啓発活動等の実施(実施回数:5回[目標:5回]) ●迅速な都市復興に向けた職員向け研修会の実施(実施回数:1回[目標:1回])	8,056	7,945	3	P4
2	10102020	防災市街地整備促進事業	補助・助成金	老朽木造住宅等が密集した市街地の防災上の改善に取り組み、地震発生時等の火災による延焼被害の低減を推進します。	●不燃化推進条例に基づく老朽建築物の除却及び建築物の耐火性能強化に対する補助の実施(補助件数:59件[目標:70件]) ●防災空地の整備・活用の実施:(実施回数:3回[目標:2回]) ●住民に対する広報紙の配布等による周知啓発活動の実施(実施回数:2回[目標:2回]) ●専門家の派遣による共同化等の検討支援(実施回数:2回[目標:2回])	72,937	62,661	3	P6
3	10102030	防災まちづくり支援促進事業	参加・協働の場	火災延焼リスクの高い地区において、自助・共助(互助)を中心とした防災まちづくりを推進し、避難経路の確保や災害時の活動体制を構築するなど、地域特性に応じた課題を解決し、災害に強いまちづくりを実現します。	”●防災まちづくり支援町内会において、地域主体の防災活動につながるワークショップ等の実施(町内会数:9箇所[目標:9箇所]) ●地域団体等での講演や広報誌を活用した周知、関連部署への取組の説明等の実施(実施回数:15回[目標:7回]) ●各地区において実施した取組を取りまとめた「防災まちづくり事例集」の広報 ●モデル地区及び支援完了町会において、地域主体の取組のフォローアップの実施”	18,000	17,929	3	P8
4	10103010	特定建築物耐震対策事業	補助・助成金	昭和56年以前に建築された耐震診断義務付け対象建築物(沿道建築物等)を含む特定建築物を対象に、耐震化の重要性の意識啓発を行い、耐震改修等の費用の一部を助成することで、特定建築物の耐震化を促進します。	●特定建築物の耐震診断・耐震改修の促進 診断助成件数:0件[目標:1件] 設計助成件数:2件[目標:2件] 改修等助成件数:3件[目標:4件] ●特定建築物の耐震化の意識啓発や知識の普及、助成制度の周知 防災イベント等実施回数:5回[目標:5回]	96,995	59,303	4	P12
5	10103020	木造建築物耐震対策事業	補助・助成金	昭和56年以前に建築された木造住宅を対象に、耐震化の重要性の意識啓発を行い、耐震診断士の派遣や耐震改修等の費用の一部を助成することで、木造住宅の耐震化を促進します。	●木造住宅の耐震診断・耐震改修の促進 診断士派遣件数:215件[目標:250件] 改修等助成件数:58件[目標:50件] ●相談対応を行う専門家派遣等の実施 派遣件数:74件[目標:25件] ●木造住宅の耐震化の意識啓発や知識の普及、助成制度の周知 防災イベント等出展回数:7回[目標:5回]	105,743	72,180	3	P14
6	10103030	民間マンション耐震対策事業	補助・助成金	昭和56年以前に建築された分譲マンションを対象に、耐震化の重要性の意識啓発を行い、予備調査の実施や耐震改修等の費用の一部を助成することで、マンションの耐震化を促進します。	●マンションの耐震診断・耐震改修の促進 改修等助成件数:4件[目標2件] 予備調査実施件数:0件[目標:5件] ●マンション管理組合等に向けた耐震化に関する意識啓発や知識普及、助成制度周知 セミナー等による周知回数:6回[目標:2回]	21,150	20,270	3	P16
7	10103050	宅地防災対策事業	補助・助成金	大規模盛土造成地については、滑動崩落による被害の軽減に向けた調査等を着実に実施します。また、崖地について、土砂災害に関する周知・啓発及び擁壁改修に向けた支援を効果的に行うことにより、宅地の防災性向上を図ります。	●大規模盛土造成地において「川崎市大規模盛土造成地の経過観察マニュアル」に基づき、目視による経過観察を実施 ●宅地防災工事に対する一部助成について目標は6件のところを4件の実施となり目標を達成できなかったが、相談支援事業や啓発活動が助成に結びつく等、事業間連携の成果が出た ●専門家団体等と連携した相談支援事業については、区役所において4回無料相談会を開催し、周知の拡充を実施 ●宅地の防災対策等に関する啓発活動については目標は2回のところを5回実施 ●新たな技術を活用した崖の観測について、衛星SARの観測データを活用した崖の点検を実施	21,018	16,274	3	P18

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
8	10203010	ユニバーサルデザイン推進事業	その他	「バリアフリー基本構想・推進構想」の進捗管理とともに、ユニバーサルデザイン社会の実現に向け、誰もが利用しやすいまちづくりを推進します。	●ユニバーサルデザインの理解促進に向け、パラムーブメント推進事業と連携した取組として職員に対し公共的施設のハード整備の基準等について説明を実施(全2回) ●今後の基本構想のあり方等について検討するため、現在の基本構想・推進構想について事業実施状況等の調査を実施 ●市有施設の施設情報について調査し、バリアフリーマップの情報更新を行うとともに、新たに大型ベッドの設置状況に関する情報を追加	14,179	11,658	3	P22
9	10203030	ユニバーサルデザインタクシー普及促進事業	補助・助成金	ユニバーサルデザインタクシーの普及を促進し、高齢者や障害者など誰もが利用しやすい移動手段の確保を図ります。	●ユニバーサルデザインタクシーの導入促進及び利用環境の向上に向けた市HPでの情報発信 (ユニバーサルデザインタクシー導入 133台) ●ユニバーサルデザインタクシー対応乗りの整備については、大師橋駅は令和8年1月から、向ヶ丘遊園駅北口は令和8年2月から供用開始	0	0	3	P24
10	10203040	南武線駅アクセス向上等整備事業	その他	鉄道による地域分断の改善や踏切を利用する駅利用者の安全性・利便性を高めるなど、駅へのアクセスの向上を図ります。	●JR稲田堤駅の駅前外構工事については、入札不調などの影響もあり、工事着手が遅れ、完了が令和7年度となったが、適切にスケジュール管理を行い、令和7年9月に工事が完了 ●JR中野島駅及び久地駅については、駅アクセス向上方策の事業化に向け、駅舎や自由通路の構造等の検討などを実施	92,682	302,794	3	P26
11	10203050	鉄道駅ホームドア等整備事業	補助・助成金	高齢者や障害者等をはじめとする駅利用者のホームからの転落やホーム上の列車接触事故を防止するため、鉄道事業者によるホームドア等の整備を促進し、安全で安心な交通環境の整備を促進します。	●ホームドア等の整備促進に向けた鉄道事業者との協議、調整を実施 ●南武線登戸駅(副本線1線)及び武蔵中原駅(副本線2線)のホームドアの整備を完了 ●未整備である東海道線川崎駅、横須賀線武蔵小杉駅、小田急線新百合ヶ丘駅は、鉄道事業者と意見交換を行うなど、早期整備に向けた取組を推進	48,916	45,260	4	P28
12	10203060	福祉のまちづくり普及事業	その他	不特定かつ多数の者の利用に供する公共的施設について、バリアフリー化のための整備基準を定め、一定の用途及び規模以上の指定施設については、その新築、増改築等を行う者に対して、バリアフリー化の整備基準の適合状況に関する事前協議を義務付け、公共的施設のバリアフリー整備の普及を促進します。	●神奈川県・横浜市と共催する建物等のバリアフリー化の促進に向けた研修会の開催(参加者26人【目標:50人】) ●福祉のまちづくり条例に基づく事前協議等における指導・助言の実施(206件【目標:220件】)	3,108	3,473	4	P30
13	10406010	住宅政策推進事業	その他	「住宅基本計画」に基づき、住宅の質の向上や市場の誘導等を行うための施策立案、調査等を実施するとともに、子育て世帯や高齢者世帯の多様なニーズ、脱炭素化の進展をはじめとした社会環境の変化等に応じた民間住宅の誘導に取り組めます。	●住宅及び住環境に関する政策の重要事項について、調査・審議する住宅政策審議会の開催(審議会2回【目標:審議会2回】) ●「住宅基本計画」に基づく取組の推進と進行管理 ●「高齢者居住安定確保計画」に基づく、高齢者の居住の安定確保に向けた取組の推進と進行管理 ●「川崎市すまい・いかすプロジェクト」を活用し、既存住宅の活用に関するセミナー等を実施 ●サービス付き高齢者向け住宅の指導監督・供給促進 ●高経年マンションの再生促進に向けた取組の推進 ●子育て世帯の市内定住・転入促進に向けた取組の拡充等の検討	59,900	58,033	3	P32
14	10406030	住宅・マンション良質化支援推進事業	補助・助成金	民間住宅・マンションのバリアフリー化、長寿命化、適切な維持管理等に対する支援等の取組を推進することで、誰もが安全で快適に暮らせる、良質な住宅の形成を図ります。	●マンション管理適正化推進計画に基づく取組の推進 ●管理組合登録・支援制度として、マンション便りの発行や管理組合交流会を実施(登録数883件【目標:750件】) ●管理計画認定制度の運用(累計認定件数154件) ●マンション段差解消工事費用の助成(784戸【目標:1000戸】) ●マンションの維持管理等に関する講習会(2回【目標:2回】)や、住宅のリフォーム等に関するセミナー(2回【目標:2回】)の開催 ●住宅に関する相談窓口の運営	12,385	11,946	3	P34

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
15	10406050	民間賃貸住宅等居住支援推進事業	公聴及び相談・苦情申し立ての聴取等	高齢者、障害者、外国人等の住宅確保要配慮者の居住の安定に向け、居住支援協議会において入居から退去までに必要な支援等について協議を行うなど、多様な主体との連携により入居支援や入居後の生活支援等の取組を推進します。	●不動産団体や福祉関連団体等の多様な主体との連携による「居住支援協議会」の開催(18回[目標:12回]) ●住宅確保要配慮者向け登録住宅の普及啓発(登録149戸) ●住宅確保要配慮者の住み替えや空き家の利活用に関する相談窓口の運営(相談件数779件[目標:500件]) ●自らのみでは手続きが難航する相談者に対する入居手続の同行等支援の実施(支援件数12件[目標:12件]) ●市の協定保証会社による家賃債務保証を行う居住支援制度を活用した入居支援の実施(34件)	17,886	15,629	3	P36
16	10406060	既存ストック活用推進事業	その他	空き家や空き部屋などの潜在的な地域資源(既存ストック)の活用を支援し、ニューノーマルに対応した機能やインバウンドビジネス推進につながる機能などの導入を促進することで、新たな魅力の創出や地域の活性化等を促進します。	●まちの賑わい創出等を目的としたリノベーション事業に対する補助事業を実施(1件) ●地域の方等に対してチラシを配布するなどリノベーションの事例を交えながら補助制度等に関する説明を行うことで、情報発信や普及啓発を実施	7,000	3,990	3	P38
17	10406070	市営住宅等ストック活用事業	施設の管理・運営	「市営住宅等ストック総合活用計画(市営住宅等長寿命化計画)」に基づき、建替え及び改善等の実施や、地域包括ケアシステムの構築に資する市営住宅用地の活用を進めます。	●「市営住宅等ストック総合活用計画」に基づく計画的な市営住宅の建替え及び改善等の推進(建替え・改善工事の完了棟数:4棟[目標:10棟]) ●地域包括ケアシステムの構築に向けた大規模団地の建替えに伴う社会福祉施設用地の創出等の取組の推進(1団地[目標:1団地])	4,564,531	3,731,875	4	P40
18	10406080	市営住宅等管理事業	施設の管理・運営	市営住宅等の計画的な維持管理等の実施や効果的な入居・管理体制の導入を進め、住宅困窮世帯等への的確・公平な市営住宅等の提供を図るとともに、空き駐車場の増加等への対策など、市営住宅等の適切な運営・活用を図ります。	●住宅に困窮する若年子育て世帯等の期限付き入居制度の実施(57世帯) ●市営住宅の次期管理方式において管理代行制度及び指定管理者制度の併用による管理を行う方針を決定し、対応する条例を改正 ●市営住宅等の使用料の適正管理(使用料収入率:現年99.30%[目標99.56%]・過年14.45%[目標13.07%]・全体96.00%) ●市営住宅の空き駐車場に設置したコインパーキング等の適正な管理・運営(215区画[目標:208区画])	5,247,080	4,403,175	3	P42
19	10406100	空き家利活用推進事業	その他	「空き家等対策計画」に基づき、空き家の予防や適正管理、利活用に関する周知啓発や相談窓口の運営、まちづくりに資する空き家の利活用等の取組を支援します。	●「第2期川崎市空家等対策計画」に基づく取組の推進、空家等対策協議会での次期計画策定に向けた協議(3回[目標:2回]) ●すまいの相談窓口への空き家相談(48件) ●住まいまちづくり講習会(2回)、出前講座(5回) ●空き家の発生を抑制するための特例措置に係る確認書発行(270件)、空き家の解体一括見積サービスWEBを通じた解体成約(37件) ●空き家のマッチング制度の試行(利活用希望者登録3件) ●管理不全空家等の認定・指導(23件)、勧告(15件)、特定空家等すべて解消	11,607	7,280	3	P44
20	40401030	川崎駅・臨海部公共交通利用環境向上推進事業	その他	臨海部への公共交通によるアクセス向上に向け、川崎駅東口をはじめとした鉄道駅周辺や輸送サービス等における利用環境等の向上に資する取組を推進します。	●川崎駅東口駅前広場におけるバスの並び列改善に向けた、路面標示を改修する実証実験を実施 ●川崎駅周辺の案内誘導表示について、他都市事例も踏まえた案内表示の検討を行うなど、輸送サービスの快適性向上に向けた取組を実施	1,634	3,036	3	P48
21	40501010	川崎駅周辺総合整備事業	その他	川崎駅周辺地区については、社会変容を踏まえながら、本市の玄関口にふさわしい、多様な賑わいや交流が生み出す活力と魅力にあふれた広域拠点の形成を推進します。	●川崎駅周辺総合整備計画の改定 ●市役所通り・川崎駅東口駅前広場等における公共空間有効活用の実証実験イベント実施 ●川崎駅東口地区の民間開発事業の誘導・支援(協議会2回)	90,183	74,671	4	P52
22	40501020	京急川崎駅周辺地区整備事業	その他	京急川崎駅周辺地区については、社会変容を踏まえながら、羽田空港との直結などの地理的優位性を活かし、本市の玄関口にふさわしい商業・業務等の集積による賑わいを民間主導で創出します。	●「京急川崎駅周辺地区まちづくり備方針」に基づく民間開発事業の誘導・支援(先行街区の事業計画認可) ●同方針に基づく都市基盤整備等の推進(川崎府中線相互通行化工事の実施と供用開始)	839,451	126,093	4	P54

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
23	40501040	小杉駅周辺地区整備事業	その他	小杉駅周辺地区については、民間開発の適切な誘導と支援により、都市型住宅や商業、業務、公共施設などがコンパクトに集約した、市域の中心に位置する広域拠点として、社会変容を踏まえた持続可能な魅力にあふれる都市拠点の形成を推進します。	●小杉駅北口駅前地区(駅前広場等)の関係者等との協議・調整 ●小杉駅北口地区(西街区)既存建物の解体工事に着手 ●市制100周年のレガシーを踏まえ、地域と協働し、北口駅前周辺等において公共空間等を活用した社会実験の実施・検証 ●日本医科大学跡地においては、令和7年12月に看護大学校・看護大学院の建築工事を完了	66,728	40,214	3	P56
24	40501045	小杉駅交通機能強化等推進事業	その他	武蔵小杉駅の利用者増加に伴う駅及び駅周辺の混雑状況に対して、鉄道事業者等と連携して安全性・利便性の向上に向けた交通機能の強化等の取組を推進します。	●小杉駅東部地区等の周辺地区整備について、鉄道事業者等の関係者と連携して進捗状況の確認等、協議・調整を実施	0	0	3	P58
25	40501050	新百合ヶ丘駅周辺地区まちづくり推進事業	その他	新百合ヶ丘駅周辺地区については、横浜市高速鉄道3号線延伸や社会変容等の環境変化を踏まえ、豊かな自然や地域資源を活かしながら、民間活力による土地利用転換の誘導と交通結節機能の強化を図るための総合的な取組を推進することで、より質の高い、魅力ある広域拠点の形成を推進します。	●新百合ヶ丘駅北側地区まちづくりの基本的考え方を令和8年3月に策定 ●短期的な交通環境改善の方策として、令和7年9月に麻生区役所前に一般車乗降場を整備 ●駅周辺の歩道や公園を活用したイベント(11回[目標:8回])など、賑わいの創出に資する試行的な取組の推進 ●小田急電鉄と連携し、駅前に図書返却ボックスを設置するなど、駅周辺の魅力増進に向けた取組の推進	88,450	71,004	3	P60
26	40502010	新川崎駅・鹿島田駅周辺地区まちづくり推進事業	その他	新川崎駅・鹿島田駅周辺地区については、大規模な土地利用転換を契機とし、商業・都市型住宅・研究開発機能等の集積を図り、利便性の高い拠点形成に向けた取組を推進します。	●新川崎地区地区計画に基づくF地区の取組の実現に向けた工事に関する調整、及び、D地区の土地利用に係る関係局との調整の実施 ●地元権利者等の要望や地域課題の把握など、鹿島田駅周辺地区における土地利用の誘導の実施 ●鹿島田駅前管理地の適正な維持管理、及びJR南武線連続立体交差事業のスケジュールを踏まえた暫定的な活用による賑わい創出の取組の実施	1,495	2,211	3	P62
27	40502030	鷺沼駅周辺まちづくり推進事業	その他	鷺沼駅周辺地区については、社会変容を踏まえつつ、駅を中心に多様なライフスタイルに対応した都市機能集積及び交通結節機能の強化を図り、宮前区全体の活性化を促す「核」としての地域生活拠点の形成に向けた取組を推進します。	●再開発事業について、令和7年5月に工事着手するなどの取組の推進(令和6年度に目標変更) ●関係局や市民団体等と連携した東急及び地元商店会との共催イベント「さぎ沼まつり」の開催など、駅周辺の魅力増進に向けた取組の推進 ●駅周辺の事業者(昭和医科大学)との協議・調整、工事の着実な推進などの民間開発誘導の推進	668,121	368,651	3	P66
28	40502040	登戸土地区画整理事業	その他	登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区については、土地区画整理事業による安全で快適な暮らしを支える都市基盤整備とあわせて、都市機能の強化を促進し、魅力と活力にあふれた市北部の拠点地区の形成を推進します。	●着実に事業を推進(宅地使用開始面積率:100%)[目標:100%] ●都市計画道路や駅前広場整備工事において、街渠や地下の電線共同溝本体などの基盤整備の完了 ●事業計画の変更、換地処分、清算手続に向けた準備・取組の推進及び換地計画案の事前通知に向けた取組の推進	1,971,418	1,483,162	3	P68
29	40502045	登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区まちづくり推進事業	その他	登戸・向ヶ丘遊園駅周辺地区については、まちづくりに関わる多様な主体と連携し、交通結節機能や自然環境、文化施設等のまちのポテンシャルと民間活力を活かした魅力的な拠点形成に向けた取組を推進します。	●登戸駅前地区において建物工事に着手 ●登戸2号線や管理用地において、登戸・向ヶ丘遊園エリアプラットフォーム設立後初の地域主体のイベント開催 ●5箇所の管理用地において、本格的な公共空間利活用に向けた社会実験の実施 ●向ヶ丘遊園南側のまちづくりに関して、「向ヶ丘遊園駅南側まちづくり方針(案)」の策定[目標:方針策定(令和8年3月末)]	435,493	878,357	4	P70
30	40502050	柿生駅周辺地区再開発等事業	その他	柿生駅周辺地区については、駅を中心に民間活力を活かした再開発事業を誘導し、商業や都市型住宅等の都市機能の集積、交通結節機能の強化に向けたまちづくりを推進します。	●駅南北の機能分担などを踏まえ、再開発事業などのまちづくりを見据えた、良好な歩行者通行環境の整備の実施 ●柿生駅前南地区市街地再開発事業の事業化に向けた地元調整や、都市計画手続に向けた計画案に関する調整等の推進 ●バス暫定広場の適切な維持管理の実施	41,777	36,788	3	P72

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
31	40502060	南武線沿線まちづくり推進事業	その他	南武線沿線の土地利用転換の機会を捉えた戦略的かつ機動的な誘導により、地域資源と民間活力を活かした駅を中心とした魅力あるまちづくりを推進します。	●沿線まちづくりの誘導に向けたJR南武線連続立体交差事業の進捗や地域の実情を踏まえた協議・調整の実施 ●西加瀬地区における「土地利用誘導の基本的な考え方」に基づく事業化に向けた協議・調整、及び新築工事の着手 ●鹿島田駅周辺の民間土地利用転換の動向を踏まえた事業の推進に向けた協議・調整の実施 ●平間駅周辺の民間土地利用転換の動向を踏まえた協議・調整の実施	4,026	0	3	P74
32	40502070	南武支線沿線まちづくり推進事業	その他	「南武支線沿線まちづくり方針」や「小田周辺戦略エリア整備プログラム」に基づき、賑わいの創出や住環境の改善などによるまちの魅力向上を図り、沿線地域の持続的な発展に向けたまちづくりを推進します。	●「南武支線沿線まちづくり方針」に基づく取組の推進 ●「小田周辺戦略エリア整備プログラム」に基づく取組の推進(道路機能強化に向けた関係機関との協議、地区まちづくり基準の協議・審査のための支援、小田周辺地区防災街区整備地区計画の都市計画決定) ●地域住民との「防災まちづくり懇談会」の実施(実施回数:9回[目標:4回])	19,591	16,057	3	P76
33	40601010	都市計画マスタープラン等策定・推進事業	その他	「都市計画マスタープラン」に基づき、計画的なまちづくりを推進するとともに、激甚化・頻発化する自然災害や少子高齢化の更なる進展に備え、持続可能な都市経営の実現に向けて、適正な都市機能や居住のあり方を検討します。	●開発、建築事業者に対し助言するなど、「都市計画マスタープラン」に基づく計画的なまちづくりの進行管理・誘導を実施 ●自然災害の激甚化・頻発化や少子高齢化の進展を踏まえた都市機能等の立地適正化に向け、立地適正化計画の周知による普及啓発と届出制度の運用など取組を推進	15,186	9,733	3	P78
34	40601020	地域地区等計画策定・推進事業	その他	地域特性に応じた良好な市街地環境の創出に向けて、用途地域の指定や地区計画等の都市計画決定・変更等による計画的なまちづくりを推進します。	●地域地区(等々力緑地公園地区及び鈴木町駅前南地区に係る用途地域、高度地区、防火地域及び準防火地域)、地区計画(等々力緑地公園地区及び鈴木町駅前南地区)及び防災街区整備地区計画(小田周辺地区)の都市計画決定・変更 ●「脱炭素都市づくり・都市の成長への誘導ガイドライン」の見直し案を庁内意見照会等により精査し、5月に改定・公表	14,235	11,215	3	P80
35	40601070	優良建築物等整備事業	補助・助成金	老朽化した建物の更新や敷地の共同化の機動的な促進により、良好な市街地環境の形成や地域の活性化、市街地の防災性及び安全性の向上に向けた取組を推進します。	●戸手4丁目北地区における工事の着実な推進 ●新規地区・相談地区の協議・調整	310,963	290,025	3	P90
36	40601150	建築物環境配慮推進事業	その他	高い省エネ性能を有するなど環境への配慮に関する自主的な取組を促し、環境負荷の低減を図り、環境配慮建築物が評価される市場の形成を推進します。	●建築物環境計画書届出件数に占めるB＋ランク以上の割合(80%[目標:57%]) ●説明会等による環境配慮建築物に関する普及・啓発活動の実施(4回[目標:4回])	272	128	3	P104
37	40601170	木材利用促進事業	その他	脱炭素社会の実現に向け、地球温暖化の防止、国土の保全、水源のかん養、森林再生等に資する国産木材の利用促進を図ります。	●令和5年度に創設した木材利用促進事業事例届出制度について、2件の申請を受理 ●川崎市木材利用促進フォーラムの運営・会員発意のプロジェクト支援 ●民間施設への木質化補助制度実施(実績12件) ●「優しい木のひろば」等普及啓発イベント実施(参加人数1,617人[目標:250人]) ●木材利用の必要性を知っている人の割合(35%[目標:25%])	22,519	22,483	3	P108
38	40602010	都市景観形成推進事業	その他	景観法に基づく「景観計画特定地区」の指定や都市景観条例に基づく「都市景観形成地区」の指定などにより、個性と魅力にあふれた良好な街なみ形成を推進します。また、新たな技術による広告などの適切な景観誘導に向けた取組を進めます。	●鷺沼駅前地区を特定地区に指定 ●関係住民による景観形成協議会の開催等を4地区で支援 ●市民の景観意識向上に向けた取組として、景観ウォークイベントの開催(参加者約400名) ●魅力ある都市景観の形成を図るため、届出や事前相談等により誘導を実施 ●鈴木町駅前南地区整備計画区域を、川崎市地区計画の区域内における建築物等の形態意匠の制限に関する条例の適用区域に追加	1,539	1,451	3	P110

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
39	40602020	景観形成誘導推進事業	その他	良好な景観形成に向けて、景観法や都市景観条例等に基づく届出制度を活用し、建築物等に対し適切な指導・誘導を行うとともに、街なみ誘導助成等の活用や景観分野の専門家からの助言を活かす景観アドバイザー制度により建築物等のデザイン誘導などの支援・誘導を行います。	●景観法に基づく届出による景観誘導(123件[目標:135件]) ●条例に基づく届出による景観誘導(17件[目標:30件]) ●街なみ誘導助成制度による助成については、工期が1年を超えるため制度利用が難しく、申請なし ●景観事前協議による景観誘導(54件[目標:12件]) ●景観アドバイザー制度の活用による景観誘導(17件[目標:12件])	2,933	1,759	3	P112
40	40602040	地区まちづくり推進事業	参加・協働の場	「地区まちづくり育成条例」に基づき、市民発意の地区まちづくりを行うグループ(団体)に対して、地域特性に応じた良好な住環境の形成に向けたまちづくりルールの策定等の支援を行います。	●地区まちづくりグループ登録等(1件[目標:2件]) ●地区まちづくり活動に支援に関する周知・啓発活動の実施(10回[目標:7回])	2,020	1,043	3	P114
41	40701010	総合交通計画調査事業	その他	本市の総合的な交通体系や交通施策の基本方向等を示す「総合都市交通計画」に基づき、社会環境の変化を踏まえながら取組を推進するとともに、東京都市圏総合都市交通体系調査を実施し、広域的な交通における課題の把握と分析を行います。	●総合都市交通計画の全体見直しについては、庁内検討会議や外部の検討会議での意見聴取等を踏まえて、第2次総合都市交通計画を策定 ●第6回東京都市圏物資流動調査について、本市における調査結果のデータを分析・解析し、東京都市圏全体において取りまとめを公表	19,837	20,382	3	P116
42	40701020	鉄道計画関連事業	その他	市内の鉄道ネットワークの形成に向け、鉄道事業者等と連携した取組を推進します。	●横浜市と連携し、ルート・駅位置等の具体化に向けた調査・設計の深度化とともに、国や関係機関と協議・調整を実施 ●輸送力増強に向け、神奈川県鉄道輸送増強会議などの機会を通じて、増発やダイヤ改正等について鉄道事業者に対して協議・要望を実施 ●本市職員の時差勤務の取組を推進するとともに、民間企業等に対するオフピーク通勤の普及促進を実施	78,891	65,505	3	P118
43	40702010	都市計画道路網調査事業	その他	将来の都市構造を支える、適切な都市計画道路網の構築に向けた取組を進めます。	●野川柿生線変更の都市計画手続きに向けて関係者調整を実施 ●南幸町渡田線の都市計画変更手続きに向けて関係者調整を実施 ●中瀬線の都市計画変更手続(廃止)に向けて関係者調整を実施 ●公共交通の強化に向けたモデル路線(野川柿生線ほか)におけるバスベイ設置や交差点改良に向けた検討・調整を実施 ●向丘出張所バス停のバスベイ設置に向けて関係者調整を行い、工事に着手	51,824	37,841	3	P120
44	40703010	地域公共交通推進事業	補助・助成金	「地域公共交通計画」に基づき、地域の特性や路線バスの利用実態、社会変容等を踏まえ、効率的・効果的な路線バスネットワーク形成をはじめとする地域交通環境の向上に向けた取組を進めます。	●学識経験者やバス事業者への意見聴取を行い、計画を令和8年3月に改定 ●施策・事業の推進や進捗状況の取りまとめにあたっては、協議会を令和8年3月に開催し、協議会委員から意見をいただきながら実施 ●運転手不足によるバスの減便に対して、バス事業者等との協議・調整を行うなど、路線の確保に向けた取組を推進 ●路線バスの利用実態分析システムの運用とともに、路線再編シミュレーションの開発に取り組むなど、路線の確保に向けた取組を推進	229,431	314,722	3	P122
45	40703020	地区コミュニティ交通導入推進事業	補助・助成金	「地域公共交通計画」に定めるコミュニティ交通の導入に向け、地域特性に応じて多様な主体と連携しながら、新技術等も活用したさまざまな運行手法の導入を図り、柔軟できめ細かな移動手段の確保に向けた取組を推進します。	●デマンド交通の実証実験などへの支援とモビリティステーションの実証実験の実施 ●「地域交通の手引き」に基づく導入に向けた手順と段階に応じた支援について周知 ●協議会を主体とした運賃有料の運行実験等への導入に向けた支援の実施 ●本格運行地区への安心して継続的に利用できる環境づくりのための支援を実施	91,127	70,323	3	P124
46	40703030	バス利用等促進事業	補助・助成金	バスの運行情報等の充実による利便性向上など、事業者と連携しながら利用しやすい交通環境整備に向けた取組を進めます。	●武蔵小杉駅において、デジタルサイネージを設置し、バス運行情報等の提供における実証を実施 ●バスロケーションシステムの導入についてバス停5箇所へ設置	640	1,700	3	P126

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の 達成度	参考資料 掲載頁
						予算額	決算額 (見込)		
47	40703050	駐車施設整備推進事業	許認可等	建築物の新設等に伴い設置する駐車施設の配置や構造基準等について協議・指導を行うとともに、「川崎駅東口地区駐車対策推進計画」に基づき、路上荷さばき等の地区課題への対応を図るなど、総合的かつ計画的に駐車対策を推進します。	●附置義務駐車場等の設置に関して関係法令等を踏まえ、協議・指導等を適切に実施するとともに、路外駐車場及びその管理規程の届出業務を適正に実施 ●川崎駅東口地区において、自動運転バスの実証実験期間に合わせた横断幕を掲示するなど、路上駐停車の抑制及び道路交通の円滑化による交通環境の改善に向けた普及啓発を実施	2,672	8,630	3	P128

主な事務事業の評価結果一覧の見方

令和7年度の主な事務事業の評価結果一覧は、各局が所管する事務事業のうち、「政策体系別計画に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を取りまとめ、個別に進捗状況をお示ししたものです。

一覧の見方は次のとおりです。

令和7年度の主な事務事業の評価結果一覧(市民文化局)

番号	事務事業コード	事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費 (千円)		事業の達成度	参考資料掲載頁	
						予算額	決算額 (見込)			
1	10201010	防犯対策事業	その他	市民、事業者、地域の防犯関連団体、警察、行政等と連携し、安全・安心なまちづくりに向けた取組を推進します。	●防犯カメラの町内会等への設置補助については、121台を実施し、市が川崎駅周辺に整備した防犯カメラ100台を運用 ●ESCO事業については、約70,000灯の防犯灯の維持管理を行うとともに、116灯の防犯灯を新設 ●「かわさき安全・安心ネットワークシステム(防犯アプリ)」については、延べ80,000件ダウンロードされ、463件の犯罪・不審者情報を配信 ●住宅の防犯診断については、住宅侵入強盗事件などの影響や、特殊詐欺被害対策と併せた広報を実施したことで、目標を上回る59件実施(目標値:50件) ●出張防犯相談コーナーは、区役所や老人いこいの家等で開催するなど、37回実施(目標値:35回) ●上記の取組等により、市内刑法犯認知件数は、8,379件(目標値:8,500件)	845,374	754,480	3	P●●	①「政策体系別計画」に記載のある事務事業」及び「施策を推進する経常的な事務事業の中でも特に重要なものや進捗に遅れのあるもの」を掲載 ②市民サービス等の分類を記載 ※分類区分 ○施設の管理・運営 ○補助・助成金 ○イベント等 ○表彰・顕彰・認定 ○参加・協働の場 ○公聴及び相談・苦情申し立ての聴取等 ○許認可等 ○出版物等 ○その他 ③事務事業の概要を記載 ④令和7年度に実施した主な取組の実績を定量的な数字を含めて記載
2	10201015	犯罪被害者等支援事業	補助・助成金	犯罪被害者等を支える地域社会づくりを進めるため、支援制度を構築するとともに、相談窓口や支援制度などの効果的な広報啓発活動等を実施します。	●総合的な犯罪被害者等支援の実施について、条例に基づく各種支援を実施するとともに、犯罪被害者への理解を深めるため、イベントでのリーフレット配布のほか、川崎市犯罪被害者等支援講演会(11月26日)や市職員向けにe-ラーニングによる研修を開催(目標値:2回) ●専門相談員による犯罪被害者支援相談については、延べ1,057回実施	5,509	6,005	3	P●●	
3	10201020	路上喫煙防止対策事業	その他	たばこの火から歩行者の安全を守るため、路上喫煙の防止についての普及啓発や、重点区域を中心に路上喫煙防止指導員の巡回による注意・指導等を実施します。	●路上喫煙防止指導員による巡回活動を重点区域を中心に平日はほぼ毎日、土曜日も、ほぼ毎月1回実施 ●路上喫煙防止キャンペーンについて、市内各地で96回実施(目標値:90回) ●各重点区域にて通行者に占める喫煙者数の調査を実施(喫煙者数:10人、目標値:15人)	24,558	17,523	3	P●●	
4	10201030	客引き行為等防止対策事業	その他	市民等が安心して公共の場所を利用又は通行することができるよう、「客引き行為」等の防止に向けた取組を進めます。	●商店街や警察と連携した客引き行為等防止キャンペーンを3回実施(目標値:3回) ●客引き・スカウトが頻出する夜間を中心に、重点区域において巡回活動を実施。平日はほぼ毎日実施し、土曜日も、ほぼ毎月1回実施	566	419	3	P●●	
5	10202010	交通安全推進事業	その他	交通事故の防止に向け、行政、交通安全関係団体、警察、市民等と協働・連携し、交通事故のない安全で住みよい社会の実現をめざした取組を進めます。	●交通安全対策協議会と協力した啓発活動の実施 ●園児、小学生、中学生、高校生、成人、高齢者と各世代で交通安全教室を618回実施(目標値:490回) ●高齢運転者の交通事故防止を目的とした高齢者向け講習会の開催(3回開催) ●自転車マナーアップ指導員が自転車交通事故多発地域の巡回(189日の巡回) ●通学路の電柱巻き付け表示とスクールゾーン・文の路面表示の補修、新設(電柱巻付け:520件(目標値:800件)、路面表示:140箇所(目標値:120箇所)) ●高津区役所内相談ブースにて専門相談員による交通事故相談、及び中原区役所内相談ブースにて、月1回の弁護士相談の実施(177件) ●上記の取組等により、市内交通事故発生件数は、3,113件(目標値:2,878件)	45,186	41,596	4	P●●	⑤令和7年度の予算額及び決算額(見込)を記載
6	40205040	公共施設利用予約システム事業	施設の管理・運営	インターネットや利用者端末を通じて市民が公共施設を効率的に予約・利用するため、「ふれあいネット(公共施設利用予約システム)」の効果的な運用を進めます。	●運用面で定めた合意サービス水準をほぼ100%達成する等、システムを安定的に運用 ●次期システム構築・運用事業者を選定し、要件定義及び基本設計を完了 ●公的個人認証の活用を検討し、利用者登録に係るオンライン申請を実施	294,075	292,841	3	P●●	⑥事務事業の達成度を記載 ※達成状況区分 1. 目標を大きく上回って達成 2. 目標を上回って達成 3. 目標をほぼ達成 4. 目標を下回った 5. 目標を大きく下回った
7	40601110	住居表示調査等事業	その他	「住居表示に関する法律」に基づき、建物に順序良く番号を付け住所をわかりやすくする住居表示の実施を推進します。	●住居表示未実施地区町会等への制度説明を実施(住居表示実施率:80.7%、目標値:80.7%) ●住居表示実施後の住居番号設定等の維持管理を実施	39,777	20,354	3	P●●	⑦参考資料における当該事務事業の評価シートの掲載ページを記載